

平成20年度

近畿中国森林管理局における

国有林野の管理経営に関する取組状況について

平成21年10月

近畿中国森林管理局

<目次>

1	はじめに	1
2	人と森との共生 2 1 (Ⅱ)	2
	○ 自然環境及び生活環境を重視した国有林野の管理経営	
	・ 清らかな水の確保 2 1	3
	・ 里の暮らしを守る 2 1	4
	・ 美しい里山づくり 2 1	5
	・ 自然豊かな森林生態系の保全 2 1	6
	○ 国民参加の森づくり、人づくり	
	・ 森とのふれあい 2 1	7
	・ 緑と森との人づくり 2 1	8
	○ 循環型経済社会システム及び山村振興への貢献	
	・ 木の文化再生 2 1	9
	・ 活力ある森づくり 2 1	10
	・ 地球温暖化防止 2 1	11
	○ 情報受発信の強化	
	・ 森林情報空間 2 1	12
3	資料	13

1 はじめに

「国民の森林」としての国有林

国有林野は、国土面積の約2割、森林面積の約3割を占めており、奥地山岳帯や日常生活でよく見かける里山など多種多様な森林を有しています。

このため、木材を生産するだけではなく、国土の保全、水源のかん養、土砂災害の防止、自然環境保全、保健休養の場の提供といった公益的機能の発揮が強く求められています。

近年では、これらに加え、地球温暖化防止、生物多様性の保全、森林とのふれあいや環境教育への貢献など、国民の皆さんの期待や要望はさらに多様化しています。

国有林野事業では、公益的機能の維持増進を図る方針のもと、要望に適切に対応するため、それぞれの国有林野を重点的に発揮させるべき機能によって

- ・ 水土保全林
- ・ 森林と人との共生林
- ・ 資源の循環利用林

の3区分とし、流域毎に森林計画を立てて適正かつ効率的な管理運営を行っています。

近畿中国森林管理局が管轄する国有林の特徴

近畿中国森林管理局は、東は石川県から西は山口県までの2府12県の国有林野を管理しており、国有林約31万ha、官行造林約3.1万haの管理経営を行っています。

社会的条件から見た特徴

- ・ 里山が多い
- ・ レクリエーションの対象が多い
- ・ 開発、保全双方の要望が強い

自然条件から見た特徴

- ・ 小面積で分散している
- ・ 公益的機能の面で重要な森林が多い
- ・ 人工林の割合が高い

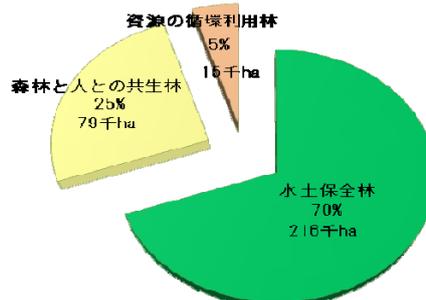
公益的な機能の発揮に配慮しつつ木材を
継続的に生産するための森林づくり



貴重な自然環境の保全や余暇活動による利用など、自然とのふれあいを目指した森林づくり



国土の保全や水資源の確保など、安全で住みよい空間を守るための森林づくり



近畿中国森林管理局の3機能区分の割合

2 人と森との共生 2 1 (Ⅱ)

「人と森との共生 2 1 (Ⅱ)」とは

近畿中国森林管理局では、「国有林野の管理経営に関する基本計画」に基づき、「国民の森林」を実現し、森林に対する期待・要望に応えるために様々な取り組みを行っています。

取り組みにあたっては、管内の自然・地理、社会・経済的な特徴を踏まえ、中長期的ビジョン「人と森との共生 2 1 (Ⅱ)」を策定し、国有林野の適切な管理経営の具体的な方向性を打ち出しています。

ビジョンの目指す基本的方向

- 国民の多様な要請に応じた
森林整備の推進
- 国民参加の森づくり、人づくり
- 循環型経済社会
及び地域振興への貢献
- 情報受発信の強化

10の重点課題

- 1 清らかな水の確保 2 1
- 2 里の暮らしを守る 2 1
- 3 美しい里山づくり 2 1
- 4 自然豊かな生態系の保全 2 1
- 5 森とのふれあい 2 1
- 6 緑と森の人づくり 2 1
- 7 木の文化再生 2 1
- 8 活力ある森づくり 2 1
- 9 地球温暖化防止 2 1
- 10 森林情報空間 2 1

1 清らかな水の確保 2 1

～水源林の整備など、水源かん養機能を高めるための取組～

森林は、水源としての重要な役割を果たしており、水源のかん養機能(量の安定確保)と水質保全機能(質の安定確保)を発揮・維持するためには、多種多様な森林の整備や治山事業に取り組んでいます。

○間伐等の計画的な実行

森林の水源のかん養機能など公益的機能を発揮させるため、計画的に間伐や複層林施業を実施しています。



列状間伐箇所【岡山森林管理署】



複層林施業箇所【滋賀森林管理署】

○ボランティアによる森づくり(滑山ふれあいの森づくり)

山口森林管理事務所では、滑山国有林(山口県山口市)に「ふれあいの森」を設定し、森林ボランティア団体「山口森林整備倶楽部」と協定を締結して森林整備を推進しています。

平成20年度は下刈や間伐作業などの森林整備や植物観察や森林散策などを行いました。



下刈作業による森林整備



森林散策の様子

【山口森林管理事務所】

2 里山のくらしを守る21

～国土の保全、生活環境の保全への取組～

管内の国有林野には、都市近郊をはじめ、居住地域に近い「里山」と位置づけられる森林が数多くあります。山地崩壊や林野火災など、災害が直接地元被害を与える可能性が高いことから、災害を未然に防ぐため、山地災害の防止や復旧を行うとともに、国土保全や防災意識の向上のため普及啓発に努めています。

管内国有林野における山地災害等の発生状況

(単位:百万円)

	林地荒廃		治山施設		林道		森林被害		計
	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	被害額
19年度	1	83	—	—	—	—	—	—	83
20年度	2	60	2	86	13	210	—	—	356

○地域住民の生命と財産を守る治山事業

白山の麓に位置する石川県白山市白峰地区は、昭和9年に大水害により、大規模な災害が発生しました。

このため、昭和10年から国有林の治山事業に着手し、昭和56年からは民有林直轄治山事業にも着手し、より効果的かつ効率的に治山事業を行っています。

治山事業により荒廃地を森林に復旧させることが、地域の安全性を高めることにつながることから、事業の重要性について、地元をはじめ、登山者にもPRしています。

【石川森林管理署】



白山登山の拠点となるビジターセンターに設置している事業説明用のパネル

3 美しい里山づくり21

～里山保全への取組～

里山は、地域住民が森林とのふれあい都市と農山村との交流を通じて、公益的機能の発揮などの森林の役割や森林の手入れの重要性を実感する場として重要であり、地元住民やNPO団体等と連携し、その保全に向けてさまざまな取組を行っています。

○松林の整備

石川県小松市から加賀市に所在する加賀海岸林や福井県の史跡名勝であり日本三大松原の一つである「気比の松原」の海岸林において、松くい虫による被害が広がっています。また、京都府の嵐山国有林や山口県の滑山国有林においても、代表的な樹種であったアカマツが被害を受けています。

被害を受けることにより、自然景観が損なわれるだけでなく、森林としての公益的機能も低下することから、各地において、地域住民や企業等各種団体と協力して、植樹活動を行っています。



加賀海岸での地元小学生による植樹活動

【石川森林管理署】



嵐山国有林内に残る老松より採取した枝から育苗した苗木40本を植樹しました

【京都大阪森林管理事務所】

○「箕面体験学習の森」整備事業

箕面国有林(大阪府箕面市)の一部を森林環境教育のフィールドと位置づけ、平成20年5月に「箕面」体験学習の森」整備方針を策定しました。

箕面市内の小学生、幼稚園児、ボランティア等、住民参加によりクヌギ、コナラをドングリから育てる「オオクワガタの棲める森づくり」を推進しています。



【箕面森林環境保全ふれあいセンター】

○グループ対抗里山デジカメ選手権

里山の再生・整備活動の促進やそれを通じた森林環境教育の推進に主眼を置き、学校、森林ボランティア、企業、家族などがグループにより共同で作上げた作品を募集し、157グループからの応募がありました。

写真は林野庁長官賞の写真です



【箕面森林環境保全ふれあいセンター】

4 自然豊かな生態系の保全 2 1

～野生動植物等の保護管理への取組～

地域住民、ボランティア団体、NPO等とも連携を図りながら、生物多様性保全の視点も踏まえつつ、希少種の保護やシカなどの野生動物による被害対策に取り組んでいます。

○カワウ森林被害対策

伊崎国有林（滋賀県近江八幡市）では、大幅に増加したカワウの営巣により、ヒノキの枯死等の森林被害が深刻になっています。また、カワウの被害は森林被害のみならず、琵琶湖での内水面漁業等へも多大な被害を及ぼしていることから、滋賀県をはじめ各種団体とも連携しながら、カワウ被害対策や個体群管理を行っています。【滋賀森林管理署】

下の写真は地元中学生対象の森林環境教育の様子



写真は、追い払い作戦の様子

○「東中国山地緑の回廊」での民有林関係者との連絡調整会議、ワークショップへの参画

東中国山地はイヌワシ、ツキノワグマ等の貴重な鳥獣の棲息の場であり、生態系全体の広域的な保護・保全を目指した森林づくりの拠点となるように周辺の民有林と連携し緑の回廊の保護保全活動に取り組んでいます。【兵庫森林管理署、岡山森林管理署、鳥取森林管理署】



粟倉公民館でのディスカッションの様子
(岡山県西粟倉村)



音水国有林に設置した緑の回廊の案内板
(兵庫県宍粟市)



緑の回廊巡視員による普及啓発活動
(鳥取県若桜町)

5 森とのふれあい21

～開かれた国有林を目指して～

森林とのふれあいを望む国民の皆さんのニーズも多様化してきている中、「国民参加の森林づくり」の推進するため、森林ボランティアをはじめ各種企業の参画による森林整備や森林教室・木工教室等による地域との交流に取り組んでいます。

○「水都おおさか森林の市2008」の開催

木と自然とふれあい、楽しく自然環境などについて考えてもらうため、平成20年10月11日（土）～12日（日）に当局及び隣接する大阪アメニティパークと毛馬桜之宮公園で「大川端に森林（もり）が出現、身近な森林、使って守ろうみんなの暮らし」をテーマに開催し、約28千人の方が来場されました。



オープニングセレモニーの様子



木工体験の様子



例年子供たちに人気の丸太切り

○地域と一体となった森林とのふれあい活動

近年、局・署主催のイベントを始め、地域の市町村が主催のイベントへの参加や学校等からの要請による出前講座の森林教室などを開催しています。



海岸林でのマツの植樹とクリーン活動

【三重森林管理署】



各市町村が開催したイベントに参加して、木工教室やツル籠編みの指導をしています

【和歌山森林管理署】

○登山者の安全に配慮した取り組み

登山者の増加に伴い、道に迷う人が増加しています。

このため、一丈野国有林(滋賀県大津市)と金勝山国有林(滋賀県大津市)では、周辺の消防署等と連携して登山道の携帯電話の通話可能箇所として「コールポイント」を示しています。



合同パトロールによるコールポイントの張り替え

【滋賀森林管理署】

6 緑と森の人づくり21

～緑の応援団・森林を担う人づくりへの取組～

近年は市民・企業による森林整備など森林ボランティア活動が活発化していることから、「森林環境教育優良事例集」や「森林ボランティア養成カリキュラム」を作成し、森林環境教育への取り組みを総合的に推進しています。

○森林教育セミナー

子供たちが森林の中で様々な活動ができるように、学校の先生を対象とした森林環境教育の指導者育成に取り組んでいます。【箕面森林環境保全ふれあいセンター】



自然観察を兼ねたネイチャーゲーム



間伐体験



木の枝などを使った木工クラフト

○体験学習や就業体験の受け入れ

中学生や高校生等の体験林業や就業体験を積極的に受け入れています。森林の公益的機能などの役割や森林を整備する必要性について学ぶことができます。



兵庫森林管理署で実施している
職場体験や就業体験の様子



森林技術センターで実施した
職場体験の様子

○「遊々の森」

子供たちが様々な体験活動や学習活動を行うことを目的として、学校、地方公共団体、NPO等と協定を締結し、「遊々の森」としてフィールドを提供しています。



森林散策の様子
【福井森林管理署】



幼稚園の参観日に親子が森林体験
【奈良森林管理事務所】



間伐作業の体験
【島根森林管理署】

7 木の文化再生 2 1

～伝統的な木の文化貢献への取組～

地域の歴史的木造建築物の修復用資材などの供給や世界文化遺産等の背景林の整備・保全に地域と連携しながら取り組んでいます。

○世界文化遺産貢献の森林の保全・整備

神社、仏閣などの木造建造物の修復用資材に用いるためには、大径材や檜皮を供給できる森林づくりを推進する必要があります。

また、世界遺産の背景となる国有林野では、森林景観の保全や整備等に地域と一体となって取り組んでいます。



和歌山森林管理署では、世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の熊野古道の整備を行っています。

【和歌山森林管理署】



厳島神社の大鳥居に必要なクスノキの確保に努めるため、クスノキを補植しています。

【広島森林管理署】



神社、仏閣などの木造建造物の修復用資材のため、檜皮を採取しました。

【和歌山森林管理署】

○『「レク森」サポーター制度』を活用した取り組み

京都大阪森林管理事務所では、「京都伝統文化の森推進協議会」と連携して、京都東山地域の国有林野を対象として森林整備・景観対策を実施するとともに、文化的価値について情報を発信しています。また、平成20年8月に当協議会は、協議会への継続的な財政支援を表明した「サポーター」4団体（青蓮院門跡、清水寺、高台寺及び祇園商店街振興組合）と、『「レクリエーションの森」の整備・管理及び活用に関する支援協定』を締結いたしました。

これらの取り組みにより、国有林野の周辺の方々の主体的な参加による森林整備や森林の有する文化的価値の発信を期待できます。

【京都大阪森林管理事務所】



8 活力ある森づくり21

～間伐推進への取組～

国有林野には、国土の保全、水源のかん養、地球温暖化防止、自然環境の保全等の公益的機能の発揮が求められており、活力ある健全な森林の造成を図る必要があります。

このため、間伐促進行動計画を策定し計画的な間伐の推進に取り組むとともに、事業実施に当たっては低コスト路網や高性能林業機械を使用した効率的な作業システムを導入しています。

また、国有林の周辺の民有林とも協定を締結するなどして森林共同施業団地を設定し、民有林と国有林が一体的、効率的に森林整備を行っています。

○低コスト路網や高性能林業機械を使用した効率的な作業システムの導入

近畿中国森林管理局管内の各署等において、効率的な作業システム導入のため、県や森林組合等とも連携し、研修会や現地検討会を開催しています。



低コスト路網生産システム説明会の様子



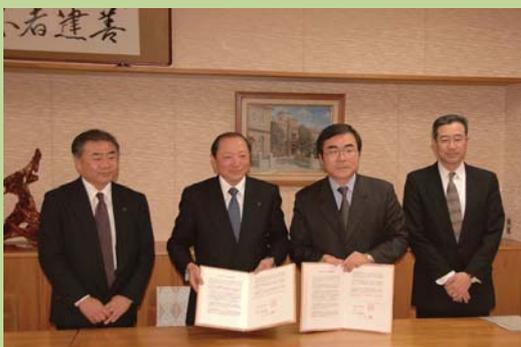
低コスト路網の現地検討会【和歌山森林管理署】



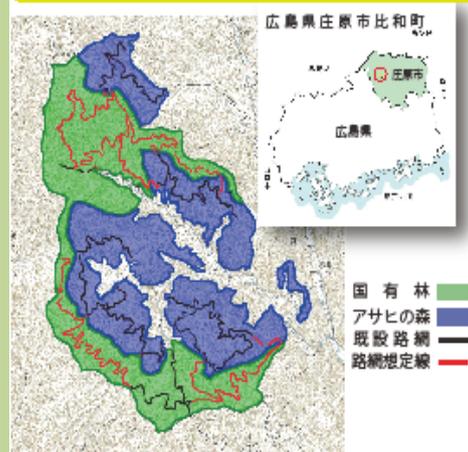
高性能林業機械（プロセッサ）を使用した丸太の生産 【広島北部森林管理署】

○民有林と国有林が一体となった森林整備

平成20年12月16日に近畿中国森林管理局では、企業と共同した森林の整備と保全を行うため、アサヒビール株式会社と、国と民間企業との間では初めてとなる「美しい森づくり」に関する協定を締結しました。広島北部森林管理署管内では、社有林と国有林が共同施業団地を設定し、森林の整備や森林資源の循環利用をはじめ、森林環境教育の推進などの幅広い分野で連携して取り組むこととしています。



国有林と「アサヒの森」の森林共同施業団地設定予定地



9 地球温暖化防止 2 1

～木材利用推進への取組～

地球温暖化防止のための京都議定書に基づく森林吸収目標の達成のため、間伐等の森林整備を確実に実施し、国産材の利用を推進する必要があります。

このため、治山・林道等の公共工事への木材利用を推進するとともに、「持続可能な経営から生産された合法的木材」の利用を推進しています。

○治山・林道等の公共工事への木材利用

木材の利用促進を図るため、治山工事や林道や作業道を作設する際に、景観にも配慮しつつ、間伐材等を利用しています。



丸太組土留工・木橋



木製残存型枠を使用した
治山えん堤



木柵工

○木質バイオマス資源としての有効利用

「バイオマスタウン構想」を展開する岡山県真庭市、津山市、中四国農政局と情報交換等を行い林地残材の利活用を推進しています。



津山市で開催された木質バイオマス
検討委員会



ウッドハッカーによるチップの生産（岡山市内）



10 森林情報空間 2 1

～「国民の森林」を目指す取組～

国有林野を名実ともに「国民の森林」とするために、様々な取り組み活動を情報発信しています。

○森林管理局の展示ギャラリー「^{もり}森林のギャラリー」

大阪府や（社）大阪府木材連合会などと連携し、「オフィスに木の香りとやすらぎを」をテーマに各企業の木製品を展示して木材の利用をPRしました。



○森林・林業交流研究発表会の開催

民有林、国有林が一体となった林業活性化の取り組みや、日常業務を通じて得た創意工夫の成果等についての発表会を開催しました。この発表会には、府県、森林・林業関係団体、林業関係教育機関の教職員・高校生も参加しています。



平成20年度は19課題（うち外部及び共同研究6課題）の発表がありました。

○森林セラピーへの国有林野の利用

山口市徳地地域には、滑山国有林2,500haを含む3,700haが森林セラピー基地「徳地の森」として認定されています。

森林セラピーの効能・効果に大きな関心が寄せられている中、山口市とも連携しながら「癒しの場」として国有林を提供しています。



4 資料

1 国有林野の現状

【平成20年4月1日現在】

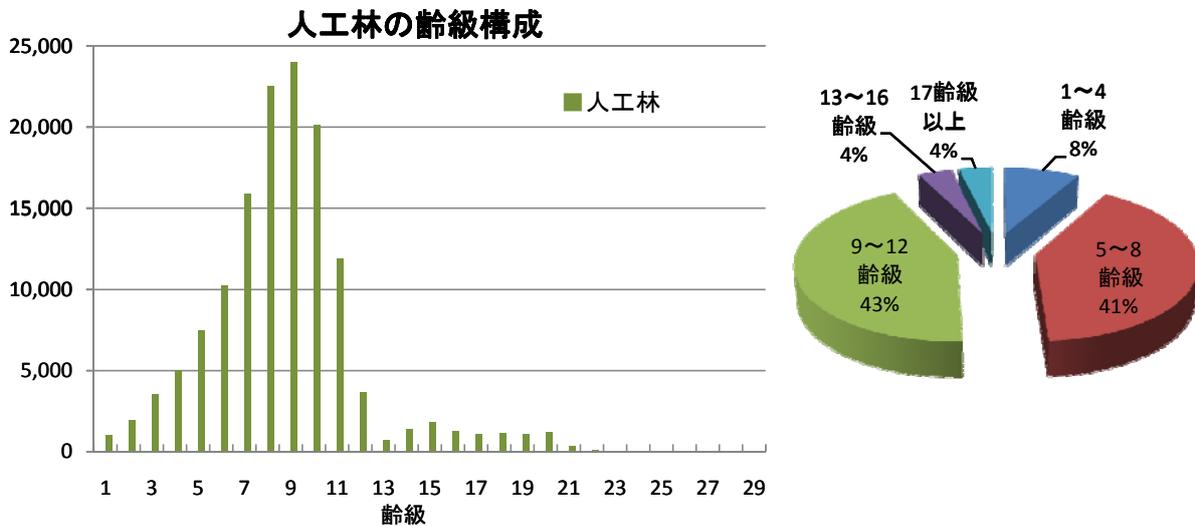
(1) 総括表

区 分	総 数	内 訳		
		人工林	天然林	その他
面積(万ha)	31	14	15	2
蓄積(万m ³)	4,354	2,670	1,683	1
成長量(万m ³)	109	90	20	0

(2) 人工林の樹種別面積の内訳

区 分	スギ	ヒノキ	その他	計
面積(万ha)	5.4	5.8	2.5	13.7

(3) 人工林の林齢別面積の割合



注) 年齢級とは、林齢を5年毎に区切ったもので、例えば林齢1~5年生を1年齢級と称します。

2 森林の機能類型区分

森林の機能類型区分		面積(万ha)	比率(%)	
公益林	国土保全タイプ	7	68	
	水源かん養タイプ	14		
	森林と人の共生林	自然維持タイプ	5	26
		森林空間利用タイプ	3	
資源の循環利用林		2	6	
計		31	100	

3 緑の回廊

区 分	関係市町村	面積(ha)	備 考
白山山系緑の回廊	富山県南砺市 石川県金沢市、白山市 福井県大野市、勝山市 岐阜県高山市、白川村	42,900	緑の回廊 42,900ha 連結される保護林 17,604ha
越美山地緑の回廊	福井県大野市、池田町、南越前町 岐阜県本巣市、揖斐川町 滋賀県余呉町	24,496	緑の回廊 24,496ha 連結される保護林 2,715ha
東中国山地緑の回廊	兵庫県養父市、宍粟市、香美町、新温泉町 鳥取県鳥取市、若桜町、智頭町、八頭町	6,772	緑の回廊 6,772ha 連結される保護林 581ha

注) 中部森林管理局管内を含む。

【平成20年4月1日現在】

4 保護林

区 分	箇所数	面積(ha)	代 表 地
森林生態系保護地域	3	11,633	大杉谷(三重県)、白山(石川県)、大山(鳥取県)
森林生物遺伝資源保存林	2	2,309	黒蔵谷(和歌山県)、犀川源流(石川県)
林木遺伝資源保存林	21	755	音水(兵庫県)、西ノ河(和歌山県)
植物群落保護林	43	3,728	榎平山(広島県)、千丈平(石川県)
特定動物生息地保護林	4	227	夜叉ヶ池水生昆虫(福井県)、天王山(岡山県)
特定地理等保護林	1	30	岩見山(広島県)
計	74	18,682	

5 レクリエーションの森

区 分	箇所数	面積(ha)	代 表 地
自然休養林	9	6,034	箕面(大阪府)、笠戸岩国(山口県)
自然観察教育林	16	1,535	春日山(奈良県)、三ツ石山(島根県)
風景林	84	11,554	高野山(和歌山県)、宮島(広島県)、大山(鳥取県)
森林スポーツ林	3	300	札楽山(兵庫県)、扇ノ山(鳥取県)
野外スポーツ地域	11	1,720	豪円山(鳥取県)、奥伊吹(滋賀県)
風致探勝林	7	1,738	鹿久居島(岡山県)、三瓶山(島根県)
そ の 他	9	15	太神山園地(滋賀県)、台山園地(兵庫県)
計	139	22,896	

6 法指定地域

区 分	面積(万ha)	管内国有林面積に占める割合(%)
保安林	28.0	90
自然公園	10.6	34
鳥獣保護区	7.5	24

注 保安林については、2種類以上の保安林に指定されている森林がありますが、「面積」は重複を除いた実数で掲上しています。

9 林道総延長

区 分	路線数	総延長(km)
自動車道	798	2,129

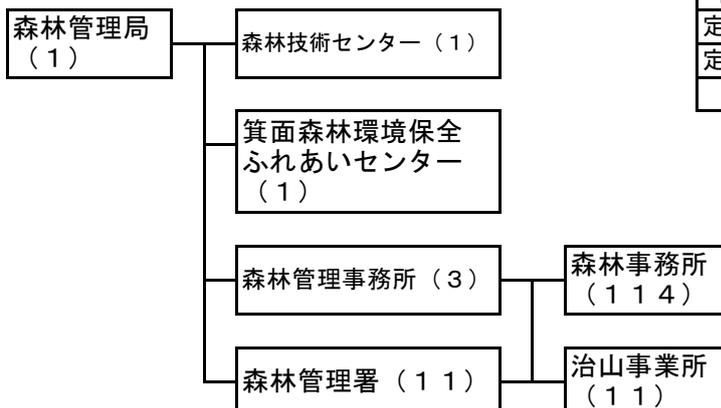
7 各種事業

事業別	平成18年度	平成19年度	平成20年度
伐採量(万m ³)	30.7	41.5	35.3
うち間伐による伐採量	27.3	37.2	32.7
植付面積(ha)	147	159	880
林道開設量(km)	8.0	1.7	1.4
治山事業量(億円)	43.2	45.7	34.8

10 国有林野の活用

区分	面積(ha)
貸付使用	2,740
分収造林	3,004
分収育林	3,127
共用林野	1,230

8 組織



11 人員

区 分	H20.4.1	H21.4.1
定員内職員	469人	463人
定員外職員	17人	15人
合 計	486人	478人